# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

01-130668

(43) Date of publication of application: 23.05.1989

(51)Int.Cl.

HO4N 1/387

(21)Application number: 62-290347

(71)Applicant: FUJI XEROX CO LTD

(22)Date of filing:

17.11.1987

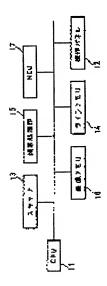
(72)Inventor: ENOMOTO AKIHIRO

## (54) FACSIMILE EQUIPMENT

## (57)Abstract:

PURPOSE: To easily edit an original and to efficiently carry out a routine work by moving the prescribed picture information of a moving source designated by a block number to the prescribed area of a moving destination designated by the block number and editing the original.

CONSTITUTION: The picture information read from the original is divided to the blocks of a prescribed size in a main scanning direction and a sub-scanning direction to match the respective blocks to the block numbers and store in a picture memory 16 and read the picture information to be edited which is stored in the picture memory 16 at the time of editing the picture information such as an addition, a deletion, a replacement. Then, according to the editing instruction of an operator, for instance, according to a replacement instruction inputted from a console panel 12, an editing processing part 15 moves the picture information of the block number of the designated moving source to the area of an address corresponding to the block number of the designated moving destination. Thereby, the picture information can be replaced and edited.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

## 19日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

#### 四公開特許公報(A) 平1-130668

@Int Cl.4

識別記号

庁内整理番号

每公開 平成1年(1989)5月23日

H 04 N 1/387 8839-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全7頁)

母発明の名称 フアクシミリ装置

> ②1特 頤 昭62-290347

22出 願 昭62(1987)11月17日

砂発 明 者 晶 弘 榎 本

埼玉県岩槻市大字岩槻1275番地 富士ゼロックス株式会社

岩槻事業所内

富士ゼロツクス株式会 願 人

東京都港区赤坂3丁目3番5号

社

弁理士 木村 邳代 理 人 高久

1. 発明の名称

ファクシミリ装置

2. 特許請求の範囲

取込んだ画情報を所定のプロックに分割し、 各プロックとプロック番号を対応させて記憶する 手段と、

前記プロック番号で指定した移動先のプロック に前記プロック番号で指定した移動元のプロック の画情報を移動する手段と

を具え、前記画情報を編集処理するファクシミ リ装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、取込んだ原稿の画情報を編集処理 して送信するファクシミリ装置に関する。

〔従来の技術〕

従来のファクシミリ装置では、定型業務等で 一部の文章や図面を差し換えれば、あとの文章や 図面は同一である原稿を通信する場合、オペレー タが基準となる原稿に追加、削除、差換え等の文 章や図面を切貼等の手作業を行って作成し、これ らのオリジナル原稿を読み込み相手先のファクシ ミリ装置に送信していた。

(発明が解決しようとする問題点)

このように従来のファクシミリ装置では、続 み取った原稿の文章や図面を追加、削除、差換え 編集する処理機能がなく、オリジナル原稿の編集 をオペレータの手作業にたよっていたため、編集 作業が煩雑となってファクシミリ装置による実際 の通信にいたるまでに時間が長くかかるというこ とがあった。

本発明は上記実情に鑑みなされたもので、原稿 の追加、削除、差換え編集を容易に行い、定型業 務等の効率化を図ることのできるファクシミリ装 置を提供することを目的とする。

(問題点を解決するための手段および作用)

本発明では、原稿から読み取った画情報を主 走査方向、副走査方向とも所定の大きさのブロッ

クに分割して名でロックとでいる。 を対して名がいる。 を対している。 をがしている。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。

したがって、移動されたプロック単位の画情報 は、指定されたプロック番号の領域に書き込まれ て画情報の差換え編集を行うことができる。

#### (実施例)

木発明の実施例を第1図乃至第8図の図面に もとづき詳細に説明する。

第1回は、本発明に係るファクシミリ装置の概略プロック図である。図において制御回路(CPU)11は、操作パネル12からの指示等にもとづき名部を制御しており、画情報の編集処理を行

つまり、觸集処理部は、操作パネルからの指定に対し上記処理動作を繰り返し行い所定枚数の原稿の情報を編集し、編集された情報は伝送部(NCU)17から他のファクシミリ装置に送信される。

う定型業務に際してまずスキャナ13を走査制御 する。スキャナ13は原稿を1ラインごと走査し て収り込み、取り込まれた両情報はラインメモリ 14に格納される。編集処理部15は、操作パネ ル12からの指示にもとづきラインメモリ14に 格納される頭情報を所定の大きさのプロックに分 別する。この分割は、オペレータが主走査方向及 び副走査方向を、例えば第2図に示すように、3 等分及び4等分することにより行われる。そして 分割した名プロックにプロック番号(例えば1。 2.3. …. 12) を対応づけて画像メモリ16 に整稿する。オペレータは、画像メモリ16に画 情報が蓄積されると、操作パネルを操作して移動 したい移動元プロックのプロック番号と差換えた い移動先プロックのプロック番号とを操作パネル によって指定する。この指定によって編集処理部 15は、移動先プロックのプロック番号に対応し たアドレス領域に、移動元プロックのプロック番 号で指定されたプロックの画情報を移動すること ができる

編集処理部15は、1ラインすべてをコーディングするまで上記動作を繰り返し(ステップ106)、1ライン分のコーディングが終了すると、1プロックの画情報を副走査方向man分コーディングしたかどうか判断する(ステップ107)。ここでコーディングする画情報が副走査manに満たないときにはステップ101に戻り

## 特開平1-130668(3)

次の1ラインをスキャナにより読み取って上記動作を繰り返し、上記副走査方向mmにわたって1プロック分の画情報をコーデイングすると、終了記号FF(第5図参照)を当該プロックに格納する(ステップ108)。そして1ページの画情報に対しコーディングが終了するまで上記動作を繰り返す(ステップ109)。

なお本類発明の編集処理は、上述した同一ファイル内での編集に限らず、第6図に示すような場合も考えられる。第6図(a)は、移動先ファイルからプロック移動を行って移動先ファイルを編集する場合である。

次にこれらの場合の編集動作について第7図乃 至第9図の図面を用いて説明する。

オペレータは、操作パネルによって画情報の移

なる。また移動元と移動先との原稿サイズが同じであれば、プロックの大きさも相互に同一となる。 尚、上記は「移動元優先」の例であるが、これと は別に「移動先優先」機能も設けてオペレータが 任意に選択できるようにしている。

次に編集処理部は、上記「差換え」の指示に対し、第8回に示すようにファイル1のプロック5に対応するメモリから画情報を読み出し、ファイル2のプロック12′に対応するメモリに画情報を移動して書き込む。したがってファイル1のプロック5の画情報は、第9回に示すように、ファイル2に書き込まれて格納される。

また、移動元の原稿サイズと移動先の原稿サイズが異なる場合、例えば移動元の原稿サイズが B 4 で、移動先の原稿サイズが A 4 のときには、移動元ファイル 1 のプロック 5 を 8 1 %に縮小した後、移動先ファイル 2 のプロック 1 2′ に移動する。また逆に移動元の原稿サイズが移動先の原稿サイズより小さい場合には、移動元ファイル 1 のプロック 5 を拡大して移動する。

動およびコピーを示す「差換え」の指示を与え、 編集を行う移動元の画情報と移動先の画情報を第 7図(a), (b) に示すように、所定の文章こと (ファイル1、ファイル2)に読み出す。次に移 動元ファイルの主走査方向と副走査方向の寸法及 び分割数を入力し、さらに移動先ファイルの主走 査方向と副走査方向の寸法も入力する。ここで例 えば移動元のファイル1のプロック5の画情報 (第7図(a) 参照) を移動先のファイル2のプ ロック12′(第7図(b)参照)に割き込む場 合、オペレータはファクシミリ装置からの指示に 応じてまず移動元のファイル番号「1」とブロッ ク番号「5」を指定して「差換え」の指示を与え、 次に移動先のファイル番号「2」とブロック番号 「12′」を指定する。上記移動元プロックの指 定に対し編集処理部は、上記移動先のプロックの 大きさ及び数を白動的に決定する。すなわち上記 指定された移動先ファイルは、移動元ファイルの 主走査方向及び副走査方向の分割比と同じ比率で 分割されて移動元ファイルのプロック数と同一に

また、第6図(b)・(c)に示した移動ファイルが複数ある場合で「移動元優先」を選択した場合は、最初の移動元ファイルに対しては上述した編集動作を行い、第2番目以降の移動元ファイルに対しては、編集された移動先ファイルのプロックを必要に応じて縮小、等倍・拡大した後、当該プロックを移動先ファイルの所望のプロックに移動することにより上記移動先ファイルの輝歩を終行する。

次に画情報を追加する場合について説明する。 画情報を所定のファイルに追加するには、(a)ページ単位で追加をする場合、(b)プロック単位で追加をする場合、(b)プロック単位で追加する場合が考えられる。以下、これらの場合について説明する。

(a)ページ単位の追加

ベージを全て追加する場合は、プロックを指定 する代りにファイル番号の指定によって追加を行っており、まずオペレータは操作パネルを操作し て第10図(a)に示すように、追加する移動元

## 特開平1-130668(4)

のファイル 1 を指定して読み出し、「追加」の指示を与え、次に追加される移動先ファイル 2 を指定する。この指定により、騒集処理部は、第 1 0 図 ( b ) に示すようにファイル 1 の 画情報をファイル 2 に対応するメモリに移動し、追加して担き込む。したがって追加されたファイルは長尺なファイルになる。

### (b) プロック単位の追加

の移動が不要の場合には、削除したいファイルの プロックを指定し、その部分のみを削除すればよ い

そして画情報を他のファクシミリ装置に送信する際には、オペレータにファイル番号を指定させ、ファクシミリ装置は指定されたファイルのメモリから画情報を読み出し、伝送部から送信を行う。

したがって本発明では、画像メモリ内に格納されている画情報を出き換えることによって原稿の 編集作業を行うので、作業時間を短縮する。ことが できる。

## (発明の効果)

以上説明したように、本発明ではプロック番号で指定された移動先の所定領域に同じくプロック番号で指定された移動元の所定画情報を移動して原稿編集を行うので、原稿の編集作業を容易に行うことができ、定型業務等の効率化を図ることができる。

## 4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明に係るファクシミリ装置の

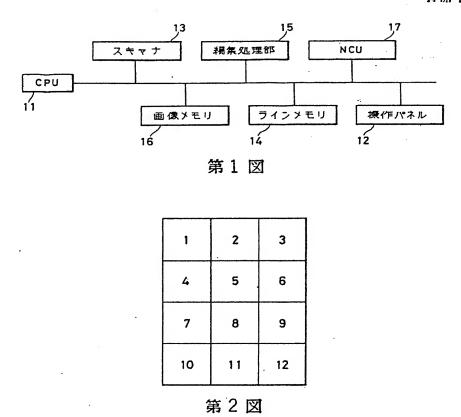
レータは、ファイル単位の追加と同様の方法で第 12図に示す移動元のファイルAと追加される移動先のファイル 2を指定する。この指定により、 糖集処理郡は、ファイルAの画情報をファイル 2 に移動し、追加して出き込むことができる。

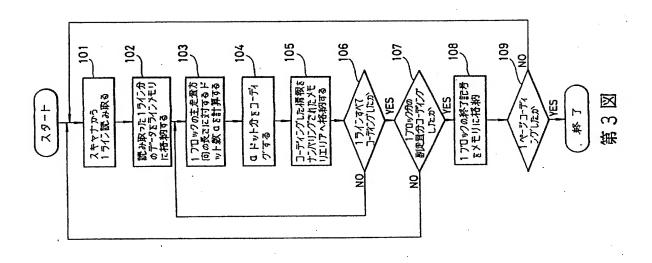
なお、上記画情報の削除において、ファイル問

1 1 … 制御回路(CPU)、1 2 … 操作パネル、1 3 … スキャナ、1 4 … ラインメモリ、1 5 … 編集処理部、1 6 … 画像メモリ、1 7 … 伝送部(N C U)。

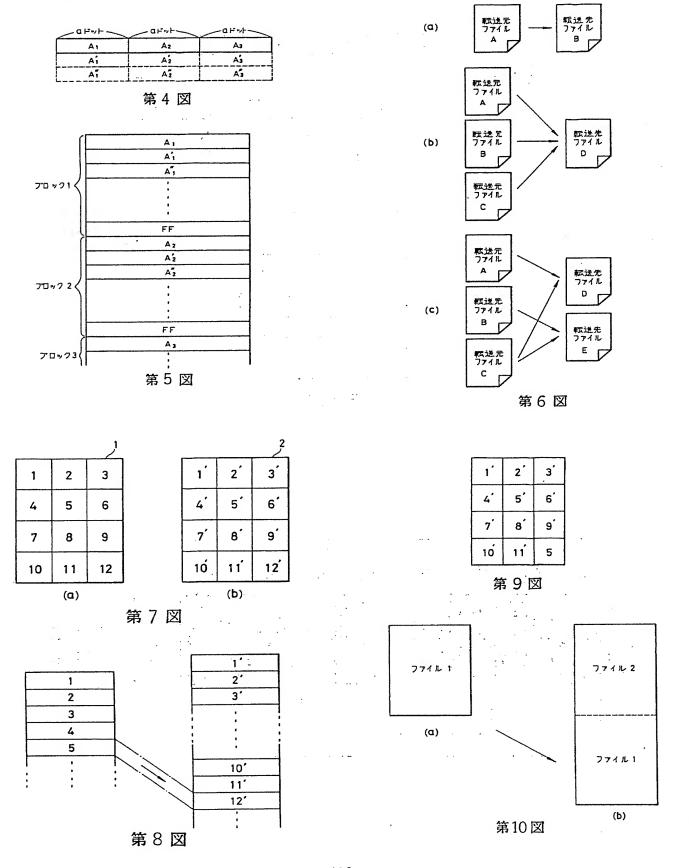
出願人代理人 木 村 高 久

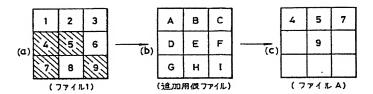






# 特開平1-130668(6)





第11図

